

ご報告

4 BY、仕込みが始まりました。



純米大吟醸 i田(いだ)

使用米/伊賀産山田錦
精米歩合/50%
アルコール度数/16%

720ml ¥3,850(税込)

「原点回帰 130周年という節目に」

日に日に寒さも厳しくなってきました。
蔵では少しずつ仕込みが始まっています。(しぼりたての醪も順調です！)

さて、今回はまだ3BYのお酒のご紹介。
昨年の仕込みでまだお伝えできていなかったお酒、「純米大吟醸i田(いだ)」です。

酒米は、地元「猪田(いだ)」地域で育てられた「山田錦」を使用しています。
私の通っていた小学校の校区内で山田錦が作られていたことを、
実はこの年になって初めて知りました。

(小さい頃の先入観で、コシヒカリしか作ってないと思っていました。
しかも、小学校の一つ上の先輩も山田錦を作っていました。(汗))

せっかく地元で山田錦が作られているのであれば「ぜひ商品化したい！」
との想いで仕込みにあたり、完成したのがこちらです。

地酒の「地」とは、地元、地域、土地であると思うので、地酒蔵としてどうあるべきかを考えました。

今では、EC、SNSなどのいわゆる空中戦が激しい時代ですが、
それに負けず劣らず「地に足つけた酒造り」をこれからも続けていきたいと思いま

す。
皆様のおかげで、今年で大田酒造は130周年を迎えることが出来ました。
本当にありがとうございます。

140周年、150周年と皆様に愛され続けられる様に励んで参ります。
これからもよろしくお願ひいたします。

蔵元杜氏 大田有輝

『コンセプト』～猪田の土から産まれた、地の酒。～



今回i田(いだ)をデザインするにあたり、「土」というテーマを設けました。
新しいお酒ですが、猪田の「土」から出土したような、
土から滲み出てきたようなそんな印象を与えるデザインにしたいと思いました。
その場所を表す言葉「土地」「地元」「地域」全てに土という字が入ります。
神道の世界では、その人の産まれた土地のことを「産土」と言ったりします。
日本人にとって「土」という言葉は
アイデンティティーを表す最小単位なのかもしれません。
そんな「猪田」を凝縮したデザインをご提案しました。

(BrandingProducer,Designer: すみ かずき)

ラベル画+題字制作
岩名 泰岳

1987年三重県生まれ。
元永定正氏に師事。

現在は三重県伊賀市島ヶ原を拠点に活動中。



〒518-0121
三重県伊賀市上之庄 1365-1
株式会社 大田酒造
Tel:0595-21-4709 Fax:0595-21-9686
URL: <http://www.hanzo-sake.com>

飲酒は20歳になってから。

半蔵 HP はこちら♪



各種 SNS も更新中です(^o^)/



半蔵通信のうらがわ



今回担当させていただきました。
大田麻帆です♪

今回担当させていただく
仕事では杜氏(主人)に転がされ、家では主人(杜氏)を転がしている
大田麻帆(若女将)です。笑

いつもは表面のコメントを稀に担当させていただくこともありますが、
実は表面ではふざけた事を書けないので悩んでいました。

私は真面目な話よりは、趣味の話やくだらない話をする方が好きなので
うらがわを書くことを楽しみにしていました!(にっこり)

主人と私の共通の趣味はゲームやアニメ、Vtuber を見ることです。

最近では、可愛いイカやタコが色を塗って戦うゲームにハマっています。
(息子も一緒にやっています)
頑張ってる練習しているのですが、スランプ気味です(汗)

さて、ゲームをやらないママさん、パパさんには怖い話になるかもしれませんが

ある日、息子がゲームをしていると
「聞いたことのない声があるなー」と思い
ふと、画面を見に行くと…
まさかのボイスチャットが ON になっていました(汗)

今の時代は、ゲーム内で通話ができることの恐ろしさを痛感しました。反省です。
皆さんもこのようなことが起きないように、
子供がやっているゲームの設定を確認することをおすすめします!

また、10月からガンダムの新作アニメが始まったので時間をみつけて家族で見えています。

そんな感じで、私達は日々の疲れを癒していまーす!

もし、趣味の合う方がいらっしゃいましたら営業にお伺いさせていただいた時や、
SNSなどで声をかけていただいたら嬉しいです♪

最後までお読みいただきありがとうございます。

大田 麻帆